

若狭町 議会だより



あけまして
おめでとうございます

もくじ

ごあいさつ

11月臨時会…………… P 2

12月定例会

常任委員会報告

議員賛否一覧…………… P 3～P 4

ワンポイント議会…………… P 5

一般質問

7人がたずねました

…………… P 6～P 9

議会の動き…………… P 10





ごあいさつ

議長 松本 孝雄

新年あけまして
おめでとうございませ

町民の皆様には、ご家族お揃いで輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

平素は町議会の運営につきまして絶大なご理解とご協力をたまわり、心から感謝し、厚くお礼申し上げます。

昨年は、若狭町が誕生して二回目の町議会議員選挙が行われ、新しい議員六名が誕生し、五年目の議会活動をいたしております。

また、夏の国政選挙により政権交代が行われ、改革を目指した政権運営が行われております。財政再建が叫ばれるなかでの事業仕分が行なわれ、また経済情勢は低迷し、税収の落ち込みが避けられない状態の中で予算組みなど、私たち地方においてもこの影響は大変厳しいものになってまいりました。ご心配をいたしております。

す。

今後、町では総合計画の見直し作業が進められようとしていますが、これからの自治体は限られた財源で運営し自立していくシステムづくりが求められてきます。

その中で町民の皆様が安全で安心して暮らせるまちづくりを進めていかなければなりません。

そのためには一人一人が、国政や町の動きに関心をもち、町民同士でのコミュニケーションを深めていただくことが大切になってまいりました。

私たち議員は議会が担う重大な役割を認識し、町民の皆様とともに活力のあるまちづくりに邁進していく所存でございます。更なるご指導とご支援を賜りますよう心からお願ひ申し上げます。

最後になりましたが、皆様方の益々のご健勝とご発展をご祈念申し上げ新年のごあいさつとします。

11月臨時会 こんなこと決めました

会期 11月27日

報告1件、4議案が上程され、いずれも原案通り可決しました。

●三方中学校改修工事(第2工区) 請負変更契約を承認しました。
保健室建具の更新により147万円を増額する。

●熊川小学校体育館耐震改修工事の請負契約5千974万5千円を承認しました。

●町長・副町長の給与を減額する。
職員不祥事により、町長2ヶ月、副町長1ヶ月、月額1割の減額

●町長ら特別職と、一般職の給与を引き下げ

町三役の冬期賞与を0.05ヶ月引き下げる。
人事院勧告にもとづき、一般職の給与を平均0.24ヶ月、期末・勤勉手当は0.15ヶ月引き下げる。

(反対討論の趣旨)

「民間に影響する」と私は夏の賞与減に反対した。「民間が下がったから」と再び公務員を下げるのでは勤労者の所得が下がる一方である。内需拡大にも逆行する。年収12万円減(平均)は大きいので、人事院勧告にしばらくは従来どおりとすべきである。

(賛成討論の趣旨)

現在の社会情勢から人事院勧告として提示されたもので、国をリードすべき公務員こそ、先頭にたつて何かにつけて模範を示すべきである。

総務産業建設常任委員会

条例3件、指定管理2件を審査。いずれも全員一致で原案可決すべきものとし、その後の本会議において全員賛成で可決されました。なお、継続の請願1件は、不採択としました。

○移動通信用鉄塔施設条例の制定

9月議会で承認した補正予算により、河内集落で携帯電話基地局(鉄塔施設)を整備していますが、この施設の維持管理や分担金(携帯電話会社の費用負担)に関することを定めた条例です。

○企業立地促進法に基づく町税の特例に関する条例の制定

若狭中核工業団地において新たに2億円を超える土地、建物を取得する場合、固定資産税を3年間免除するものです。

主な質疑応答

問 対象企業から申請が出ているのか。

答 日本電気硝子、生児栄養薬品の2事業所より申請がある。

問 今までに比べて格段の優遇措置となるのか。

答 従来、農工法に基づく対応があったが、今年度末に期限切れとなるため、その救済措置であり、中身はほぼ同じ。

○簡易水道設置条例の一部改正

三方地域の簡易水道においては、現在、使用を休止した場合、基本料金の半額を徴収しているが、これを廃止し、代わりに再開する場合に千円の手数料を徴収することに改めるものです。(上中地域の上水道に合わせた)

○みかた温泉施設及び町営バスの指定管理者の指定

みかた温泉施設…宮川興業(株)に、
平成26年3月まで4年間
町営バス…レインボー観光自動車(株)に、
平成24年3月まで2年間

○9月議会で継続審査とした「政府が自ら決めた備蓄ルールに基づいて、20万トン規模の政府米買い入れを求める請願書」については、政府の方針も示されたところであり、不採択としました。

教育厚生常任委員会

○テクノパークの管理を指定管理にするための条例改正

主な質疑応答

問 目的は住民の健康管理となっている。夕方5時までというのは夏場などおかしいのではないかと。

答 指定管理者の裁量の範囲としたい。細かいことは規則等で定めていく。

○岬保育所の指定管理を西田福祉会に指定

主な質疑応答

問 今後の職員数は

答 保育士2名(正職1名・臨時1名)、パート調理員1名の計3名。

問 地元の人を採用したのか。

答 地域的なことも考慮の上採用される予定と聞いている。

問 今後の保育所の指定管理者制度への移行予定は。

答 しばらくは動向を見たい。

○現行保育制度の堅持・拡充と保育・学童保育・子育て支援予算の大幅増額を求める意見書提出を求める請願について

採決が分かれ、委員長採決により継続審査を本会議に提案。

(本会議において賛成多数で継続審査と決定)

12月定例会

12月定例会は12月7日より18日までの12日間の会期で開かれました。

- 条例改正や平成21年度補正予算など、26議案を各常任委員会で審議のうえ、いずれも原案可決しました。
- 請願2件は、不採択1件、継続審査1件となりました。



予算決算常任委員会

主な質疑応答

問 通学路の街灯設置については、通学時間帯を考えると短時間であり、それ以外の時間の方が長い。節電を考えるべきでは。

答 街灯での電気使用契約方式を導入するとか、通学時間帯以外の使用をどうするかなど検討していきたい。

問 有害鳥獣の処理について、加工施設を計画しているが、販売となると保健所の許可が必要となり簡単ではないと思うが。

答 来年3月までに基本計画を作成するが、保健所の指導を受けながら万全を期していく。

問 多目的広場の使用形態は。

答 美方高校の第2グラウンド的な考えをもっているが、住民にも開放する。

問 住宅用太陽光発電設備は今まで何軒設置されたのか。

答 平成20年までに37軒、平成21年は5軒である。税金の滞納対策は。

問 県で滞納整理機構をつくり、各自治体より職員を派遣し問題解決に当たる。若狭町では来年30件を預けることにする。

答 町道に融雪剤が設置されていないが。

問 業者に発注済で、近々設置の予定である。

答 三田地係の上水、下水工事は同じ場所であり、工事は一括で行わないのか。

問 予算は別々に計上しているが、一括工事の予定である。

答 新型インフルエンザ接種に際し、複数の医療機

問 関に重複予約されるケースがあると聞くと、行政で調整できないか。

答 重複予約は医療機関に混乱を起している。啓蒙は必要であるが、ワクチン入手量も行政では分からないので調整する方法がないのが現状だ。

問 公民館主事を町臨時職員として募集するの事だが、住民のための公民館であれば公民館に任せる方法がよいのでは。

答 いろいろな考え方があがるが、雇用問題だけに透明性が要求される。今回は住民主体の町づくり検討委員会での検討の結果、再配置していく方向となったものである。

閉会日当日議決

●物品の取得契約（小中学校・CT環境整備）
教育用パソコンほか

- 小学校は1億1千96万8千500円で契約
- 中学校は3千300万1千500円で契約

契約相手が町外であり、町内業者から購入が出来ないのかと、改善策を求めた。

●小学校耐震工事請負契約

- みぞみ小学校校舎 2億6千754万円
- 鳥羽小学校校舎 建築 3億2千340万円
電気 5千880万円
- 鳥羽小学校体育館 8千400万円
- 三宅小学校校舎 1億6千800万円

議員賛否一覧

これ以外の議案は、全員賛成で可決しました
議長は採決に加わりません

議員名	採決月日	霜中茂実	藤本佳司	柘原直仁	北原武道	松岡喜一	福谷洋	藤田美穂	武田敏孝	小堀友廣	清水利一	藤本勲	大塚季由	中島正昭	小堀信昭	中村正彦	小林和弘	増井九右衛門	松本孝雄	
町長ら特別職と一般職の給与引き下げについての条例改正	11/27	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
平成21年度若狭町農業者労働災害共済事業特別会計補正予算	12/18	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-
政府が自ら決めた備蓄ルールに基づいて20万トン規模の政府米買い入れを求める請願不採択の件について	12/18	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
物品の取得契約について（小学校・CT環境整備）	12/18	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	-
物品の取得契約について（中学校・CT環境整備）	12/18	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	-

*今回から、本議会で賛否が分かれたものについてのみ掲載していきます。

○賛成 ×反対

こんにちは！ 僕、トラゾーです。議会のことをミスターさんに聞くと。

議会傍聴が趣味のミスターです。私がトラゾー君の質問に答えて行きましょう

ねえねえミスターさん。今回の議会は何が目玉だったの？

ふむ。今回は、年度初めに作った予算の変更が多かったね。

それはどうして？

11月の臨時議会で、国が行う人事院勧告に従って職員の給料を減らすことになったんだ。その分の変更がたくさんあったよ。

他に何か大きな変更はなかったの？

あったね。小学校の校舎の耐震工事を、1億円分くらい、来年の仕事に延ばしたね。今年の予算だけじゃとても終了しないみたいだよ。

予算は減らすものばかりだったの？

いやいや。新聞にも載っていたけれど、災害が起きたとき、各家にある有線スピーカーから情報を流す「Jアラート」の機能アップに500万円かけるよ。他にも、季節性インフルエンザ予防接種の高齢者への補助を240万円追加したし、所得が少ない人に補助する、新型インフルエンザ予防接種費用を600万円。そうそう、美方高校横の空き地に、美浜町と470万円ずつ出して、多目的グラウンドを整備するよ。ただ残念なことに、常神にあったクエの養殖場を解体しようとしたら、中に、害のあるアスベストがあることが分かったんだ。その処理費用が800万円かかるそうだよ。

ガオッ!! いい事ばかりじゃないんだね。

そうだね。消えていくお金だけど、老朽化した施設を放置するわけにも行かないしね。……もうひとつ、海士坂集落に、嶺南の市町で作る広域行政組合が、鳥獣害対策にと、獲った動物を処理する施設を作ることになったんだ。焼却とちょっとした加工が出来るんだけど、地元集落の合意を受けて、今回議会に初めて出てきたね。今回の予算は調査費など300万円だけど、建設や運営方法など、これから注目される事業だね。



ところで、増える分の予算はあるんだろうね？

えっ!! また借金するの？



国からのお金は1億4千万円減らされたけれど、県からのお金等が4,700万円増えて、使う分を7,400万円減らして、それでも足りない分は2,100万円借金するんだ。

学校の耐震工事には、たくさん費用が必要だからね。子供達が一日の大半を過ごし、町民の災害時避難施設でもある各小学校はどれも大切だから、これ以上先送りはしたくないしね。合併した町が特別に使える、合併特例債っていう借金方法が一番有利に借りられるから、それを使うことにしたそうだよ。



そっかあ。借金が多いって聞いてるからさ。これ以上は増やしてほしくないなあ。

そうだね。みんな同じことを思ってると思うよ。町の説明でも、不利益が起きないように精一杯、努力すると繰り返していたよ。



一般質問

(文責：質問者本人)



清水利一 議員

新政権に対してどのような対応していくか

町長 新政権の動向を注視し、適正な対応を模索する

清水 陳情一元化と陳情仕分け、事業仕分け等による町の現状と影響は。

町長 子育て応援特別手当事業が廃止され、来年度予算の情報入手と状況を見極めていきたい。

課長 現段階で15事業が関係し、影響してくると思われま。

清水 国政に関する今後の陳情戦略は。

町長 政策提言、要望及び陳情活動は民主党国会議員や福井地域戦略局を窓口に進めていきたい。

町長 新型コロナウイルス等医療の対応について

清水 学級閉鎖等の授業時間不足を補う想定は。

町長 重症化防止に平常時間帯診療にご協力を。

清水 季節性ワクチン不足の対応は。

町長 ワクチン入荷次第対応していく。

清水 助成措置検討は。

町長 国、県の動向を見て検討していく



町長 接種対象世帯への通知準備を進めている。

清水 低所得者免除の周知徹底方法は。



霜中茂実 議員

上中分署を含む防災拠点施設整備の必要性は

町長 地域防災の拠点として是非とも必要

霜中 防災体制のありかたや、消防体制の広域化について、現在の進捗状況、その対応策について伺う。

町長 福井県においては、平成20年3月に作成された福井県消防広域化推進計画により、嶺南地域は敦賀美方消防組合と若狭消防組合において、広域化に向けて検討が開始されている。今後はその検討結果をもとに広域行政組合を含め嶺南各市町で、県内の状況を見ながら協議を進めていくことになる。

今回の広域化は、消防体制の整備、確立を図ることが目的であり、消防署の数や職員数を減らすことなく消防力を総合的に向上するために行うものである。

三方地域、上中地域を管轄する二つの消防署が必要である。また上中分署の場所は、現地点が最適であり、安全、安心を守るため、住民の総意と重く受け取り地域防災の拠点として整備を進める。



小堀信昭 議員

六月以降の保育内容を伺う

町長 保護者と十分に向き合い資質向上に努めたい

小堀 保育現場では最高の保育をしているとの自信と過信のバリエーションが強いのではないかと。保育内容が住民、保護者に合意されていないと思われる。

町長 年長児の就学前準備の充実。

副町長・教育長・各保育所長とで内容はじめ、家庭、保育所、地域の三者の連携を話し合った。

町保育士会の研修会開催。

CCFL 使用推進を

小堀 三方中の耐震工

町長 庁舎や公共施設に於いてCO2削減に努めることは重要である。LED照明ではコスト高と同様に使用上上のデメリットも指摘されており、CCFLも購入費、取替え費、ランニングコスト、かつ業務上、快適な照明を保つ蛍光灯であると判断できれば今後、庁舎や公共施設に、導入する必要性はあると考える。





増井 九右衛門 議員

平成22年度の予算編成方針は

町長 事業の詳細聞きその是非、
妥当性審査、国の情勢見て編成

増井 これまでの100億円を超える予算は多い。事業規模拡大でこれからの世代にツケを送るのはいかがか。今後十年間の年次毎の公債の償還額を伺う。また各基金をなし崩しに使ったが合併後どれだけ取り崩したか伺う。

増井 町長肝入りの「ゆつトーク」これまでのどの位開催したか、その内町民からの要請は。町長の評価は。町民からの要望事項を町政にどのように反映するか。

今後は私だけでなく、職員も同行したい。職員の教育の一環として、集落内道路の地元負担は、平成20年4月に示した負担基準でお願いしたい。



北原 武道 議員

熊川の空家対策を早急に

町長 地元のみなさんと協働し
取り組みたい

いか。

町長 空家は熊川宿にとって致命的であると認識している。今回の集落計画をもとに、地元のみなさんと協働し解決に取り組む。

手順とスケジュールはどうなのか。新年になれば偉人顕彰会の総代である区長さんの交代がある。区長さんをごつするの。



熊川宿

町長 調べたところ、県下10の市町に顕彰会などが組織されていた。心苦しいが、組織形態や運営方法をそれらとおなじような形にする時期になったのかなと思う。今まで顕彰会や奉賛会に取り組んでこられた方々の意見を聞き、今後の組織形態や運営方法について検討する専門的な機関をつくりたい。結論を出すまでに数ヶ月の猶予を頂きたい。来年の区長さんについては、十分検討するが、今までの同じ形でお願したい、というのが私の今の思いである。

偉人顕彰会の改善方策は

北原 私は「若狭町偉人顕彰会」の問題点についていろいろ指摘してきた。どのような方向で改善するのか。また改善の

地区要望も公民館を通じてまとめ総合計画に盛り込む。快速鉄道、小川トンネル、舞若道、ダム等にくるいはないか。「ゆつトーク」で全集落の要望収集に励まれているが労力、時間のやりくりや過労にもつながる。各地区の生活会議が集落要望をまとめ町へ提出する動きがある。この制度を定着させ、機能、効率化を図るのも一策では。住民意識調査によるとまだ合併のストレスを感じ、町長のマニフェストの調和を更に浸透すべき。

(文責：質問者本人)

一般質問



中島 正昭 議員

「ゆつトーク」成果と 住民主体の まちづくりは

課長 十年間の起債の償還は約13億円から14億7千万円の間で推移する。基金は合併当初26億1千300万円が四年間で3億5千300万円減少した。

町長 これまで20回実施し、集落要望は18回出向いた。集落での要望は、総合計画の後期実施計画で盛り込みながら対応したい。



児童等の新型インフルエンザ 予防接種に助成を

町長 国・県、他市町村の動向や
町の財政状況を見定めて
対応していく

中島 町内の学級閉鎖の状況は他議員の質問で先程伺ったが、保育所の状況はどうか。また重症例はないか。ワクチン接種状況はどうなっているか。

予防接種の費用が高額で、家庭の負担が大変、児童に対して何らかの助成が考えられないか。

町長 保育所では休所の園児が罹患した。重症例は無い。ワクチン接種については、全戸配布のチラシのスケジュール表にしたがつて実施される予定だが、テレビ、新聞等で周知されるので注意願いたい。助成については、十分

検討させていただきたい。

全国瞬時 警報システムとは

中島 瞬時警報システム(Jアラート)のねらい、各家庭に放送される緊急情報の放送内容は。また、住民を対象とした訓練や行政職員の訓練について伺う。

町長 国が発表する大規模な自然災害やサイバー攻撃等の緊急情報を通じて衛星を介して受け、同時に各家庭へ伝達するシステムであり、緊急時の初動体制の強化を目的としている。

情報が伝達された時の行動については、今後、広報媒体や訓練を通じて住民に周知していく。効果のある防災訓練や啓発活動に取り組み、住民と一体となった防災体制の確立に努力したい。



松岡 喜一 議員

政権交代の影響で ダム見直しの対応は

町長 住民主体の基盤強化と
要請活動に努力

松岡 ダム建設が見直しの段、昭和57年に通告平成6年に建設開始。その後、クマタカ、パブル調査不足、流域環境検討等、多くの障害で遅延。平成16年の完成年は遙かに過ぎた。上水、農工水治水等先行投資したが中止の可能性は。

に行く。中核工業団地とダムは旧上中町の二大プロジェクトであり、早期完成が使命であり、願っている。



河内川ダム完成予想図



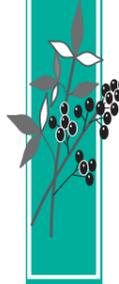
町長 事業仕分けで予算縮減や見直しは避けられない。住民主体の基盤強化で乗り切る。

町長 新政権はコンクリートから人への投資に転換を図り、ダム建設を心配している。今、全力で情報の収集や国の事業仕分けの視察、政府陳情を行うと共に近々県の民主党の地域戦略局へ要請



議会の動き

- | | | | |
|----------|-----------------------------|-------|---------------------|
| 10月28日 | 県市町議会議長会合同研修会 | 12月1日 | 議会運営委員会 |
| 29日 | 議会活性化特別委員会 | 2日 | 議会全員協議会 |
| 30日 | 議会全員協議会 | 3日 | 美浜・三方環境衛生組合議会 |
| 31日 | 若狭地方町村議会議員交歓球技大会 | 5日 | れいなん森林組合合併記念式 |
| 11月4日～5日 | 原子力発電安全対策特別委員会研修 | 7日 | 町議会本会議(開会) |
| 5日 | 市町議会議長会知事要望活動 | 8日 | 県町村議会議長会臨時総会 |
| 6日 | 膳臣神社例祭 | 11日 | 町議会本会議(一般質問) |
| 7日 | 北朝鮮に拉致された日本人を救出する国民大集会福井大会 | 14日 | 教育厚生常任委員会 |
| 8日 | 農産物感謝祭 | 15日 | 総務産業建設常任委員会 |
| 10日～11日 | 全国町村議会議長大会及び豪雪議長全国大会 | 16日 | 予算決算常任委員会 |
| 12日 | 原子力発電所準立地市町中央要望活動 | 17日 | 常任委員長会 |
| 12日～13日 | 教育厚生常任委員会研修 | 18日 | 町議会本会議(閉会) |
| 16日～17日 | 公立小浜病院組合議会研修 | 19日 | 民主党福井地域戦略局要望活動 |
| 16日～17日 | 若狭消防組合議会研修 | 21日 | 県立高等学校再編整備計画に関する勉強会 |
| 18日 | 原子力発電安全対策特別委員会研修 | 24日 | 公立小浜病院組合議会 |
| 19日～20日 | 総務産業建設常任委員会研修 | 25日 | 嶺南広域行政組合議会 |
| 20日 | 議会活性化特別委員会 | 27日 | 敦賀美方消防組合議会 |
| 24日 | 綾部・小浜・敦賀間国道編入並びに整備促進期成同盟会総会 | 1月4日 | 広報特別委員会 |
| 25日 | 公立小浜病院組合議会 | 9日 | 上中消防団出初式 |
| 26日 | 敦賀美方消防組合議会臨時会 | 10日 | 町成人式 |
| 27日 | 若狭消防組合議会臨時会 | 11日 | 三方消防団出初式 |
| | 県後期高齢者医療広域連合議会定例会 | 12日 | 県町村議会議長会知事との行政懇談会 |
| | | 14日 | 広報特別委員会 |
| | | 15日 | 議会運営委員会 |
| | | 20日 | 議会活性化特別委員会 |
| | | 22日 | 農産物研修発表会 |
| | | | 議会全員協議会 |



総務産業建設常任委員会研修



教育厚生常任委員会研修

みきみ小学校が子ども議会を開きました



みきみ小学校6年生が税金教室で「税金の使い方を決める場所」として11月臨時会を傍聴しました。議案は若狭町一般職の給与に関する条例改正で、反対討論、賛成討論、採決の様子を見学しました。

また、模擬子ども議会が開かれ、「町の臨時職員の給料を減らします」という議案が上程され、全員反対で否決されました。ほかには、「宿題を減らしてほしい」という請願もあつたようですが、親の反対もあり、採決にはあたりませんでした。